

反せば、月給も拂へなくなる。後から解雇される者は、損だ」とは黒川
宣伝課長が私共に明言した処です。何たる暴言ぞ、主務省の嚴重な
警告に依つて生存保険を廢止した會社が今後要領よく何回職首す
るか判り切つた事です。だからこそ私共は残つてゐる諸君迄私共の様を
立場にならぬ爲に飽く迄も強く出てゐるのです。現に各都市營業所
を縮小する既定方針を一時見合せてると云ふ事實だけでも分るぢや
ないか。團結せよ、團結は力だ、團結こそ諸君の地位を安全にする。

八十年代生命争議交渉團

別記

同僚諸君ニ訴ふ!!!

諸君!!!昨日まで同僚として苦果を俱に受けてゐた八十年代生命の諸君、
私達八十二名の者は今度突然會社から不當なる解雇を言ひ渡されたので
事毎に大家族主義を振り廻し、やれキリストの愛だ、佛の慈悲だと言ふ
八十年代生命が、今日私達解雇者に對して採つた態度は、どうでせう。
何の豫告もなく在り決りけり事當で唾棄拂ひを喰はせるとは、何とぞけ
んげでせう。

今社は常にから言つてゐます「會社を大ぶらしめる原動力は、一に社員
君の活動に依つてゐるのである。そして會社が大きくなるほど、社員
体の幸福は増すであらう」ところが事實はどうかでせう。私達は
會社の発展に依つておれだけの幸福に浴してゐるでせうか。

會社が平素の癖やうに吹聴してゐる大家族主義とは、要するに